

# Linello 3 フォールディングテーブル取扱説明書

この度は「Linello3 フォールディングテーブル」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みいただいた後も、大切に保管してください。

## 1.安全のために必ずお守りください

- 警告** この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

### 警告

- 不安定な状態で積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 廃棄する時は購入店にご相談下さい。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

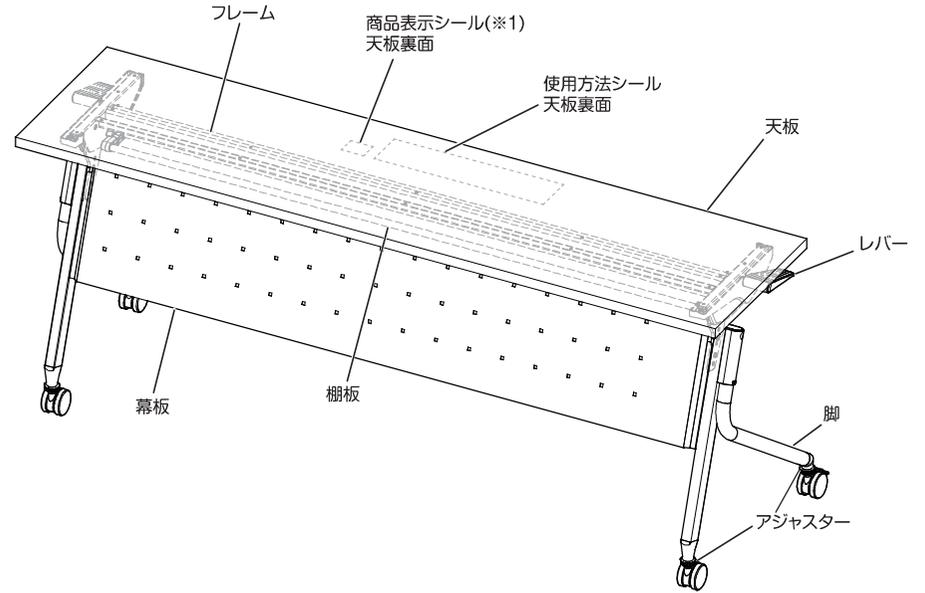
### 注意

- ぐらついた台の上や傾いたところに設置しないでください。倒れたり、落下したりしてけがをすることがあります。
- 設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調整してください。傾いた状態で設置すると、本体が倒れたり、のせているものが落下したりして、けがをすることがあります。
- 本体を持ち上げてアジャスター調整をするときは、転倒しないよう注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をさまじいように注意してください。けがをすることがあります。
- 最大積載質量(等分布)を超えて天板や配線受けに物をのせないでください。破損や転倒落下してけがをすることがあります。各部最大積載質量:天板50kg 棚板5kg
- 使用していないネジ穴や取付穴に指を入れしないでください。(特にお子様にご注意ください。)事故やけがをすることがあります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。ものが落下してけがをすることがあります。
- 天板の外縁部に片寄って重い物をのせないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 天板に乗ったり腰を掛けたりしないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 天板に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。キャスターが壊れたり転倒してけがをすることがあります。
- 本体を移動や移設する時は、固定されていないオプションやのせている物、コード類をすべて取り除いてから行ってください。のせている物が落下して、けがをすることがあります。
- デスクを移動するときはすべての配線を外し、コード類が傷つかないように注意してください。コードの断線によるショートや感電のおそれがあります。
- アジャスト機能により高さを0~10mmまで調整できます。アジャスターは高さ10mmを超えてダイヤルを回さないでください。キャスターが外れ、倒れてけがをすることがあります。(裏面の「6.ご使用方法」を参照ください)
- 収納(スタッキング)する時にテーブルの間に手や足をさまじいよう注意してください。けがをするおそれがあります。(スタッキング方法は裏面の「6.ご使用方法」を参照ください)
- 移動は必ず長手方向に行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- 移動する時は必ず2人以上で行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- 移動の際は周囲に人がいないことを確認してからゆっくり行ってください。また本体と床面の間に手や足を入れしないでください。挟まれてけがをすることがあります。
- 棚やレバーを持って移動したり、持ち上げたりしないでください。変形や破損によりけがをすることがあります。やむを得ず持ち上げて移動する場合は、必ず2人以上で天板と脚を持って行ってください。
- 移動は必ずキャスターのロックを解除状態(フリー)にしてから行ってください。キャスターが破損したり、倒れてけがをすることがあります。
- 移動中あるいは使用中にはレバー操作をしないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 天板のロックは確実に行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- 床に段差がある場所を移動する時は、本体を片側ずつ持ち上げて段差を乗り越えてください。キャスターが破損したり不安定な状態になり、けがをすることがあります。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外に使用しないでください。事故やけがをすることがあります。
- 各部のネジがゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 溶接はがれや部品の欠落など、異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。破損や本体が倒れてけがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 完全に組み上がっていない状態で使用しないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 木製天板に直接熱いカップ等を置かないでください。表面に跡がつくことがあります。
- 木製天板に直接金属や陶器などの硬いものを載せたりボールペン等、先の硬いもので筆記しないでください。傷がつくことがあります。
- この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。故障や破損によりけがをすることがあります。
- 脱着可能な部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤飲の可能性があります。
- 子供が遊具代わりにしないようにしてください。けがをすることがあります。
- 用途以外で使わないでください。けがをすることがあります。
- 本機を第三者に譲渡または貸与するときは、取扱方法を十分に説明してください。

## 2.健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項  
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行  
室内が著しく高温多湿になる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を開け切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

## 3.各部の名称



※1:JOIFAナンバー、製品名(品番) 製造番号 標準使用期間を表示

## 4.主な材料

天板	表面:メラミン樹脂化粧板 芯材:パーティクルボード
フレーム	鋼板塗装仕上げ、鋼管塗装仕上げ、ABS樹脂(カバー、レバー)
脚	鋼板塗装仕上げ、鋼管塗装仕上げ、PP樹脂(カバー)
棚板	鋼管塗装仕上げ、PA樹脂
幕板	鋼板塗装仕上げ

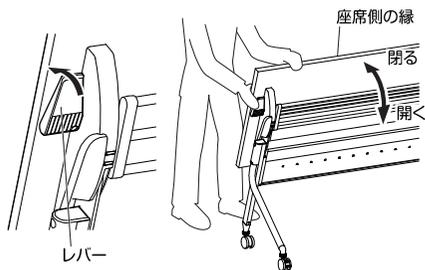
## 5.ご使用上の注意

1. 重ねて収納する場合には、前方のテーブルに対して平行のまま移動してください。天板の縁材が破損することがあります。
2. 直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色、変形することがあります。
3. 湿度の多いところには置かないでください。腐食、変形することがあります。
4. 熱い鍋やヤカンなど高温の物を直接天板に置かないでください。天板面やエッジ部が変色、変形することがあります。
5. 天板面やエッジ部に固いものを落としたり、ぶつかけたりしないでください。天板面やエッジ部を破損することがあります。
6. 屋外や水のかかるところでは使用しないでください。サビや破損を引き起こす原因となります。
7. 本体を壁などの固いものにぶつけないようにしてください。本体や壁面などが破損、変形することがあります。
8. 水や飲料等をこぼした場合は、速やかに拭き取ってください。変色、変形することがあります。
9. 天板が白色の場合、光学マウスが正常に作動しない場合があります。正常に作動しない場合はマウスパッド(別売)をご使用ください。
10. 硬いもので製品をこすったり、下駄きき等を使用せずに先の硬いボールペン等の筆記用具で書物をしないでください。変形やキズの原因になります。
11. 定期的に、ネジのゆるみによるガタつきがないか点検し、ある場合は増し締めしてください。

## 6.ご使用方法

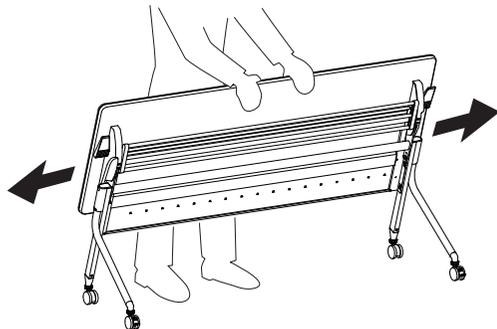
### 天板の開閉方法

レバーを矢印方向に動かすと天板のロックが解除され、天板を開閉することができます。  
天板の座席側の縁をしっかりと持って、ロックが「カチッ」と音がするまでゆっくりと動かしてください。



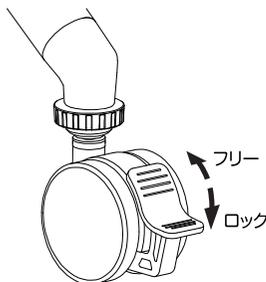
### 本体の移動方法

キャスターの全てのダイヤルを回して天板を一番下まで下げ、キャスターのロックを全てフリーにしてから、長手方向に動かしてください。設置や収納時に天板の短手方に動かす時は、ゆっくり行ってください。



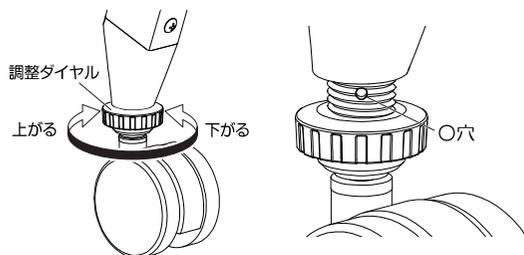
### キャスターのロック方法

キャスターのつまみをロック方向に倒すと車輪がロックされ固定されます。フリー方向に倒すと車輪のロックが解除され、テーブルを移動することができます。



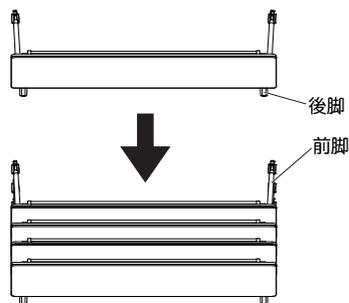
### アジャスト調整

キャスター部の調整ダイヤルを回すと天板の高さが調整できます（調整範囲10mm）  
調整範囲の目安は○の穴が見えたところまでです。  
○の穴が全て見えた時はそれ以上に回すのをやめてください。



### 収納方法

収納する側の後脚を相手側の前脚の内側に入れて、平行にスタッキングしてください。



**⚠注意**  
・テーブルの間に手や足をはさまないように、注意してください。  
・後脚の間に前脚を入れてスタッキングすると幕板の破損の原因になります。

## 7.お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には弊社「オフィスクリナー」、または薄めた中性洗剤溶液で拭いてから固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。  
ご注意: シンナー・アルコール等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。
3. ボルトやネジのゆるみが生じた場合は、締め直してください。

## 8.オフィス家具の標準使用期間について

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、経年劣化による事故を防ぐため、標準の使用条件で安全上支障なく使用できる期間として「JOIFA標準使用期間」を設定し、注意喚起を行っています。  
対象製品に貼付のJOIFANUMBER表示に「JOIFA標準使用期間」と製造年を記載しています。  
※標準使用期間は耐用年数、保証期間ではありません。

本該当品目 テーブル(可動部のあるもの) JOIFA標準使用期間 8年

## 9.製品の保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または下記記載のお客サービスセンターへご連絡ください。

### 1.保証項目・期間

保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部分の変色・退色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構の故障	2年
構造体	強度・構造体に係る破損	3年

※保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。  
※この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたものですので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとする所の保証期間ではありません。  
●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

### 2.保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。  
・火災、天災による故障または破損。  
・改造や不当な修理または使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

## 10.お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店、または最寄の弊社営業所にお問い合わせください。  
なお、下記お客サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

## 11.製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店または下記のお客サービスセンターにお寄せください。

お客サービスセンター / ☎ 0120-432-298  
受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00  
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

プラス株式会社

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>